

木材・紙製品製造業向け実際原価管理セミナー

講座内容

実際原価管理～利益率UPまでの仕組み解説講座～

第1講座

- 社長が知っておくべき同業他社の原価改善取り組み事例
- 見積とのギャップを無くす～実際個別原価管理の重要性～
- 製造現場における AI 活用事例・データ分析活用事例
- <島根県>従業員 100 名のタブレットによるデータ取得によるリアルタイム生産管理の実現!
- <愛知県>従業員 30 名の RFID による製造工数自動集計・リアルタイム分析!

株式会社船井総合研究所 製造ERPチーム リーダー 熊谷 俊作



RFIDを活用して実際原価を取得し、リアルタイムで製品個別原価が見えるようになった事例

第2講座

- M 社社長が話す紙日報で運用していた時の”リアルな”課題
- 多品種少量生産が多い中で、個別の実際原価を行うポイント
- 多品種少量生産の木材・紙製品製造業”だからこそ”取り組める製品個別の実際原価管理

株式会社船井総合研究所 製造ERPチーム リーダー 熊谷 俊作

自社データを基盤としたAI活用～”失敗しない”ためのDX経営～

第3講座

- 多品種少量生産の製造業が取り組むべき AI 活用戦略
- AI 活用における多くの企業の失敗事例
- システム費用・導入コストを適正化するための極意

株式会社船井総合研究所 製造ERPチーム シニアコンサルタント 濱田 英修



開催概要

- 講座内容はすべて同じです。ご都合のよい日時をおひとつお選びください。

開催日	2024年11月 5 日(火)	開催時間	13:00～15:00	開催方法	オンライン開催
	2024年11月11日(月)				
	2024年11月13日(水)				
受講料	ログイン開始： 開始時刻 30 分前～				
	お申込み期日				
	銀行振込み：開催日 6 日前まで クレジットカード：開催日 4 日前まで ※祝日や連休により変動する場合がございます。				
一般価格 税込 11,000 円 (税抜10,000 円) / 一名様 会員価格 税込 8,800 円 (税抜8,000 円) / 一名様					
●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長 online プレミアムプラン (旧：FUNAI メンバース Plus) へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。					

お申込み方法



【QRコードからのお申込み】 右記QRコードからお申込みください。



【PCからのお申込み】 <https://www.funaisoken.co.jp/seminar/119815>
船井総研ホームページ (<https://www.funaisoken.co.jp>) に
右上検索窓に「119815」をご入力し検索ください。

E-mail seminar271@funaisoken.co.jp TEL 0120-964-000 (平日9:30～17:30)

※よくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。



木材・紙製品製造業のための 原価管理から始める

AI活用

現場主導で
実践する

業務改革 徹底解説! セミナー

セミナー詳細はなか面をご覧ください

主催

木材・紙製品製造業向け実際原価管理セミナー お問い合わせNo.S119815



サステナブルな成長を推進する。

Funai Soken

株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。→

119815

製造業が主に導入できる**AI**はこちら

見積AI

過去の見積データから、
新規受注の見積を
自動で算出!

工程設計AI

過去の工数データから、
段取り時間も含めた
工程設計を自動立案!

類似図面検索AI

過去の図面データから
類似した製品を検索し、
見積の属人化を解消!

生産計画AI

過去の工程データから、
工程ごとに山崩しした
生産計画を自動立案!

画像検査AI

過去の不良データから、
検査工程の負荷を
大幅軽減!

上記のAIを活用するために必要なのは、、

正確な過去データ

本セミナーでは“**正確な**”データを収集する方法を解説します

RFIDを活用した原価管理ではこのような効果があります

- 作業者は日報や帳票への手書きが完全に不要!
- 基幹システム連携、可視化ツールの活用で分析がワンクリック!
- 分析データをもとに工程の潜在的ボトルネックがわかる!
- 生産計画、工程の最適化により生産性が向上!
- データを見積もりに反映させることで利益率UP!

事例その1

<島根県>
従業員100名のタブレットによるデータ
取得でリアルタイム生産管理を実現!



事例その2

<愛知県>
従業員30名のRFIDによる製造工数自動
集計・リアルタイム分析!

